

【小学校・低学年】

スマイルらいおん

① 「そうだ、この『スマイルらいおん』を、ちよっとかえて……。よし、できた。あした、みんなに見せたら、どういうかな。」

いたずらずきのたくみくんは、それをポケットにつっこくと、ランドセルをもってはしりだしました。たくみくんは、ときどきふざけてはみんなをわらわせます。きょうは、まさしくんの「スマイルらいおん」をかきかえてしまったようです。

「スマイルらいおん」は、二年生になってひっこしてきたまさしくんが、みんなにかいてくれるえがおのライオンのえです。

クラスのみんなもまさしくんの「スマイルらいおん」が大すきです。

② つぎの日のあさ、たくみくんががっこうにいくと、みんながまさしくんのまわりにあつまっていました。
(なにかあったのかな。)



たくみくんが、のぞきこみました。

「まさしくんの、『スマイルらいおん』なのに。」

「いつも ぼくたちに かいてくれる 『スマイルらいおん』に、ひどいこと するなあ。」

たくみくんが かきかえた 「スマイルらいおん」が つくえの 上に ありました。

（ああ、きのう、おとしたんだ。ないと おもった。）

たくみくんは、まさしくんを見ました。にこにこ している いつも まさしくんでは ありませんでした。たくみくんは、下をおいて せきにつきました。

（まさしくん、しょんぼり してるなあ。ぼくは、ただ みんなを わらわせようと おもったのに。）

③ 休みじかんに なりました。ともだちが、まさしくんに はなしています。

「だれが かいたんだらうね。」

すると、まさしくんが、ともだちに、はなし はじめました。

「『スマイルらいおん』は ここに ひっこして くる まえに、かぞく みんなで はじめて いった どうぶつえんで 見た ライオンを かいたんだ。」

ともだちは、「スマイルらいおん」のことを まさしくんから はじめて

きいたので、

「そうだったんだ。はじめて見たライオンだったんだ。」
と、いいました。

「うん。いっしょにすんでたおばあちゃんが、ぼくたちがひっこすと
ひとりになるからあげようとおもってかいたんだ。おばあちゃんが
ひとりでもさみしからずに、えがおでいてほしかったんだ。」

ともだちは

「だから、まさしくんは、つよくて、いつもにこにこしている、『スマイル
らいおん』を かいたんだね。」

と、うなずきながらいいました。

「ほんとうは、ぼくも、ひっこしてきて、と
もだちができるかなってしんぱいだった
んだ。でも、このライオンをあげたら、
みんながよろこんでくれたからすごく
うれしかったんだ。」

「まさしくんには、とってもだいじなもの
のだったんだね。」

まさしくんのはなしをそばできいて
いたたくみくんは、

（そうだったんだ。まさしくんのことも



かんがえないで ぼくは……。)
たくみくんは ひとりで きょうしつを でて いきました。

④ 休みじかんが おわるころ、きょうしつに もどってきた たくみくんが、まさしくんに いいました。

「まさしくん、『スマイルらいおん』の ことだけど、あれは、ぼくが かい
たんだ。まさしくんの たいせつな 『スマイルらいおん』だったのに、ご
めんなさい。」

たくみくんは、まさしくんの かおを まっすぐ 見て、いまにも なきそう
なかおで いいました。

「そう だったんだ。たくみくん、だったんだ。」

しよんぼりしていた まさしくんは、すこし いつもの かおに もどった
ようでした。

たくみくんも、すこし いつもの かおに もどりました。まわりで、し
んぱいそうに 見ていた ともだちも、あんしんした ようすでした。